

💡 ①原発再稼働を求めます。

- ・原発はクリーンで安全で安価なエネルギーです。

原発の再稼働率の高い関西電力の電気料金は、東京電力の約7割！

アメリカではその安全性とその利益を重視し、原発を推進しているなか、日本、特に東日本は、福島の原発事故に対する恐怖心から再稼働が進みません。

- ・原子爆弾はウラン 235 を 90%以上まで濃縮しているのに対し、原子力発電燃料のウラン 235 の濃縮度は 3~5% です。
従ってウラン 235 の濃縮度が大きく異なっており、原子炉は原子爆弾のように核爆発を起こしません。
- ・福島の原発事故の時もその漏れた放射能は最高の値でも、自然界に存する年間人間が浴びている放射線量と大きく変わらなかったのです。
放射線による被害そのものより、恐怖心を煽って無理な避難をさせたり、生業を停止させたりした被害の方がはるかに大きかったのです。

💡 ②再エネ賦課金制度の廃止を求めます。

- ・電気料金が高いのは、政府主導の「脱炭素政策」にかかるお金が電気料金に「再エネ賦課金」として上乗せされているからです。なんとその額は標準家庭で 2025 年は 2 万円近く！

そのためにもエネルギー源を安価にすることが必要ですが、再生可能エネルギーは、まだ安価に安定して得られるものが少ない状況です。

✖ソーラーパネルの問題点

- ・ソーラーパネルは中国産に依存しており、不審な通信機器が搭載されていることも明らかになっています。
- ・メガソーラパネルを設置することで土砂崩れや自然破壊の原因に繋がります。

💡 ③石炭火力の削減方針や火力発電への過剰な制約の是正を求めます。

✖そもそも「CO2 地球温暖化説」が科学的に証明されていないことを知っていますか？

- ・大気中の CO2 濃度の増加で温暖化するのではなく、気温(海面温度)の上昇で CO2 濃度が増えるというデータもあり、また地球が温暖期に入っているという説もあります。

「CO2 が増えたから温暖化している」ということは、科学的に完全に証明されているわけではないのです。

科学的根拠のない「脱炭素」の過剰な制約が経済活動に致命的な影響を与えることを懸念します。





幸福実現党



電気料金が高すぎる！



◇ 不安定な気候(酷暑極寒)の現在、電気料金が高いことで、エアコン代が生活を逼迫し、節約してエアコンをつければ死に至ることもあります。

◇ 工場の電気代にも大きな影響があり、物価高に拍車がかかっています。

◇ 実は、電気料金には、地域格差があります。原発稼働率の高い関西電力は東京電力の7割程度！

※2023年度電気代は2010年比で
家庭向け35%上昇！
産業向け74%上昇！